

120MHzのCortex-M4F コア内蔵 SAM マイコン搭載
でカラーLCD, 温湿度気圧センサ, Wi-Fi完備!

実習の準備…トレーニング用 ハードウェアの製作

後閑 哲也

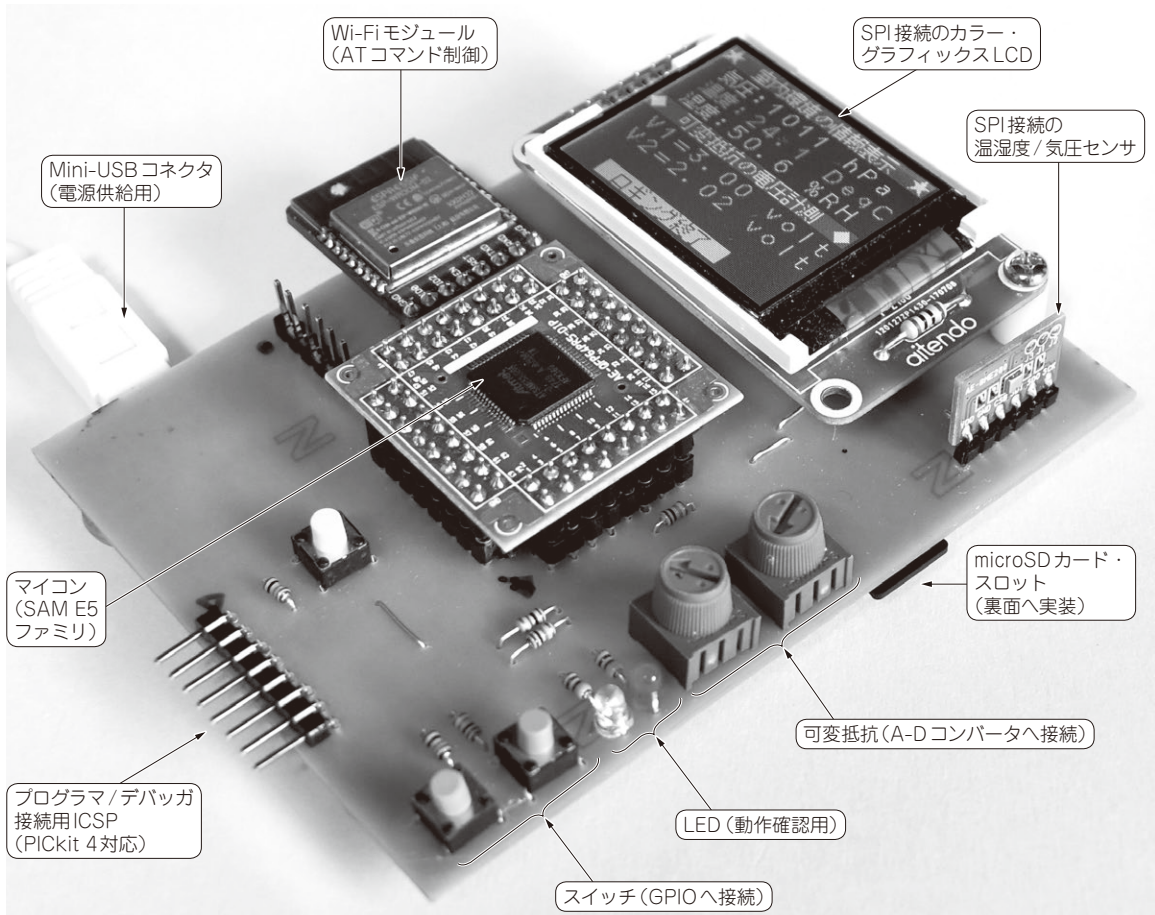


写真1 1Mバイト、256Kバイトの大容量メモリ内蔵 SAM E5 マイコン搭載! 実習用ハードウェア「FreeRTOS トレーニング・ボード」部品を集めればブレッドボードでも同様に試せる。詳細は第2部第1章のコラムを参照

本章では、第2部でFreeRTOSを動かすときに使うハードウェア「FreeRTOS トレーニング・ボード」を準備します。

ここでは、基板を用いて製作する方法を解説します。部品を集めればブレッドボードでも同様に試せます。詳細は第2部第1章のコラムを参照してください。

<編集部>

構成と仕様

● こんなハードウェアを用意する

写真1に示すのは、トレーニング・ボードの外観です。図1に示すのは、トレーニング・ボードの全体構成です。ボード内の接続デバイスの仕様と対応するマ